

## 牧之原市危機管理施策について

本年度の牧之原市の危機管理施策について、次のとおりお知らせします。

### 1 今年度の重点的な取組

#### (1) 牧之原市防災指導員の体制強化と活用(任期3年、平成26年度更新)

- 人員の増強(前回体制:10人 今回体制:13人)
- 市域バランスに配慮した指導員の配置(沿岸部、内陸部それぞれに配置)
- 指導員の若返り  
(前回体制:平均64.9歳 今回体制:平均63.5歳、最年少28歳)
- 様々な知識や経験等を持った指導員(消防署や消防団OB、保育士など)の構成とし、様々な視点によるアイデア等を危機管理施策へ反映するための「意見交換会」を実施する。
- 防災指導員が各地域の災害頻発地や災害の特性等を把握するとともに適切な判断・行動がとれるよう「現地研修会」等を実施し、災害時には防災指導員が地域防災の一助となるよう支援していく。

#### (2) 自立した自主防災組織の育成と市と地域との連携強化

- 自主防関係者や防災指導員、市職員などが参加し、災害時における地域の適切な判断・行動などについて、共に学びながら意見を交わす「防災研修会」を実施する。
- 研修会等を通して防災意識高揚を図るとともに、研修会等で協議・検討したものを訓練等で検証し、改善を加えながら災害時に地域で運用できる体制等を構築していく(PDCAサイクル)。
- 危機管理課職員等が地域に出かけて、住民と膝を突き合わせて防災・危機管理等について話し合う「防災座談会」を積極的に開催する。

上記の取組を通じて、「自助」「共助」意識の高揚と、災害に強い地域づくりを推進する。

## 2 主要事業の年間スケジュール（予定）

事業名	目的・ねらい	平成 26 年										平成 27 年			
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
訓練関連の取組	職員参集訓練	人事異動後の職員初動体制・任務等の確認	16 日												
	総合防災訓練	職員の意識高揚、本部運営・情報伝達の習熟				地区説明		1 日							
	地域防災訓練	市の本部と地域との連携強化、「自助」「共助」の醸成							地区説明		7 日				
	避難所運営訓練	地元住民主導による避難所運営の推進									沿岸 5 地区等で順次実施				
	原子力防災訓練	原子力防災対策への市民理解と職員対応練成											中旬		
	夜間津波避難訓練	夜間の状況における避難状況の把握等													上旬
地域関連の取組	防災研修会	区長・町内会長、自主防会長の防災意識高揚、知識習得			6 日		8 日		3 日	7 日					
	原子力災害対策学習会	原子力に関する地域住民への情報提供と知識習得		自治会等原子力見学会			講演会		自治会等原子力見学会を随時実施						
	(仮称)地域避難地検討会	災対法改正による、地域との災害に応じた避難地の検討			対象地域の区・町内会との見直し作業(検討会は必要に応じ実施)						検討完了				
	防災指導員意見交換会(研修)	地域の防災リーダー育成と各地域の情報収集等		14 日		12 日		26 日			19 日	下旬			
	防災座談会	組・班単位などにも対応する住民との意見交換の場			地域の要望に応じ、随時開催										
庁内関連の取組	災害対応等に関する職員説明会	方針・施策等の説明を行い、職員理解の統一等を推進	2 日												
	(仮称)防災・災害対策検討チーム	全庁的な情報共有と取組への組織横断型の検討チーム			中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	中・下旬	
計画関連	原子力広域避難計画	市民の安全・安心を主眼とした具体的な計画の策定					P A Z ・ U P Z 地域への説明や意見聴取、大綱の作成等							訓練反映	
	地震津波対策アクションプログラム	新・総合計画との整合性を図る											新・総合計画との調整等		見直完了
	地域防災計画の見直し	最新の市防災・危機管理体制等の計画への反映											各課見直し作業、調整等		防災会議

は日程未定

## 3 問い合わせ先

総務部危機管理課 危機管理係（増田） 電話：0548-23-0058

\* 原子力関連事業については、原子力防災係（松下） 電話：0548-23-0058

## 平成 26 年度 牧之原市防災指導員 年間予定

事業名	日時・会場	内容
第 1 回 意見交換会	5 月 14 日（水） 午後 7 時～ 相良庁舎 3 階 第 1 会議室	市の防災事業・体制等の説明
第 2 回 意見交換会 （現地研修）	7 月 12 日（土） 午前 9 時～ 市内	現地研修 ・市内津波避難タワー建設予定地 （命山、防災公園含む） ・水防・土砂災害危険箇所
第 3 回 意見交換会	9 月 26 日（金） 午後 7 時～ 榛原庁舎 4 階 会議室 1～2	・総合防災訓練の報告及び検証 ・地域防災訓練の実施内容検討
第 4 回 意見交換会	12 月 19 日（金） 午後 6 時～ 相良庁舎 3 階 第 1 会議室	地域防災訓練の報告及び検証
地域防災指導員能力 向上研修（県主催）	1 月下旬（例年実績）	未定

## 平成 26 年度 牧之原市防災研修会 年間予定

	日時・会場	内容	講師	出席依頼対象者
1	6月6日(金) 午後7時～ 榛原庁舎4階 会議室1～4	災害時における市防災 体制と地域の対応	牧之原市	区長 町内会長 自主防災会長
2	8月8日(金) 午後7時～ 相良庁舎4階 大会議室	豪雨・土砂災害の特徴 と住民避難	静岡地方気象台	
3	10月3日(金) 午後7時～ 榛原庁舎4階 会議室1～4	第4次地震被害想定と 「自助」「共助」の重 要性	静岡県危機管理部	
4	11月7日(金) 午後7時～ 相良庁舎4階 大会議室	避難所運営訓練(HU G)	静岡県中部危機管 理局	